

【別冊】各市町村の状況 — 伯耆町

1. 概要

人口総数	10,673人
高齢化率	39.8%

	国保	後期
被保険者数	2,243人	2,269人
加入率	21.0%	21.3%
平均年齢	57.3歳	82.9歳

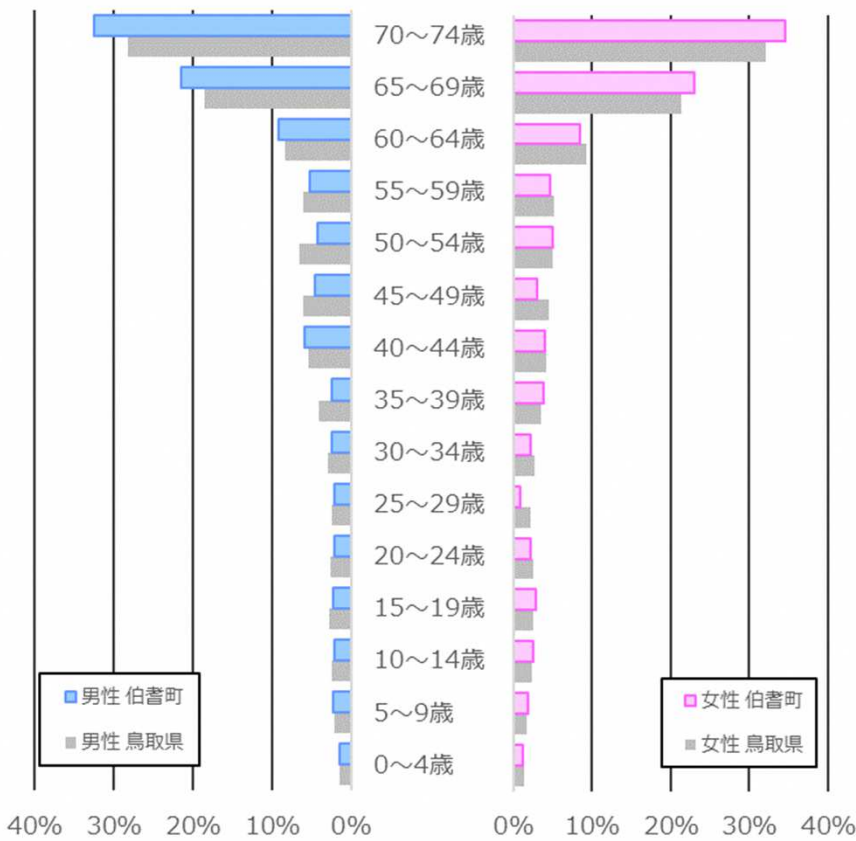
出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題 (令和6年度累計)

■ 人口ピラミッド (令和2年度)



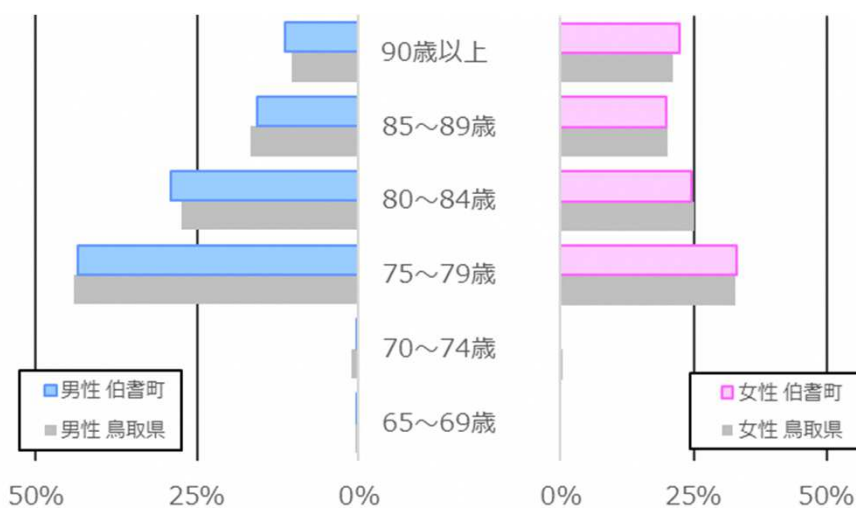
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和6年度累計)

国保 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	16人	14人
5~9歳	25人	20人
10~14歳	24人	27人
15~19歳	26人	32人
20~24歳	23人	24人
25~29歳	24人	9人
30~34歳	27人	24人
35~39歳	28人	42人
40~44歳	66人	45人
45~49歳	52人	33人
50~54歳	49人	55人
55~59歳	60人	52人
60~64歳	103人	93人
65~69歳	243人	255人
70~74歳	368人	384人
合計	1,134人	1,109人

後期 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65~69歳	1人	0人
70~74歳	3人	0人
75~79歳	393人	451人
80~84歳	263人	335人
85~89歳	142人	272人
90歳以上	103人	306人
合計	905人	1,364人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和6年度累計)

2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

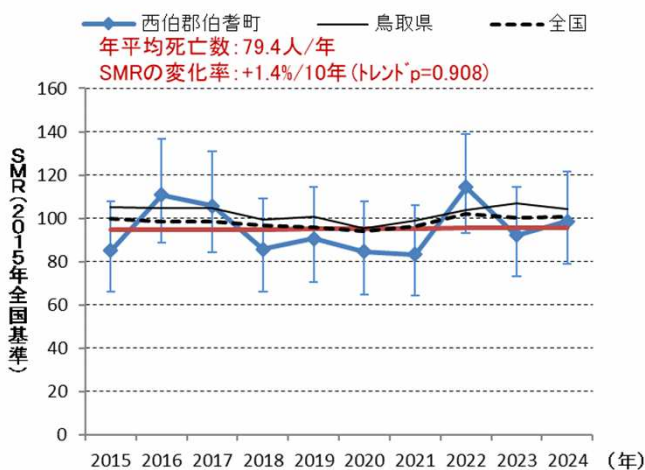
- 2015年の全国を100として、**青色** = 毎年の値、**赤色** = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）= 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりもより傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることとなります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すこととなります。

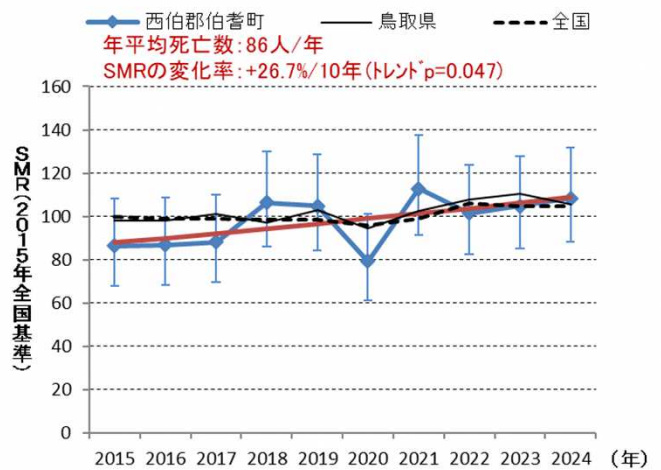
■ 【男性】

【全死因】

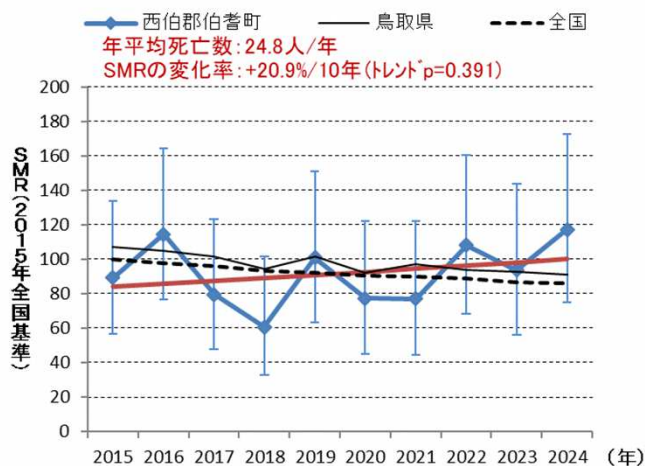


■ 【女性】

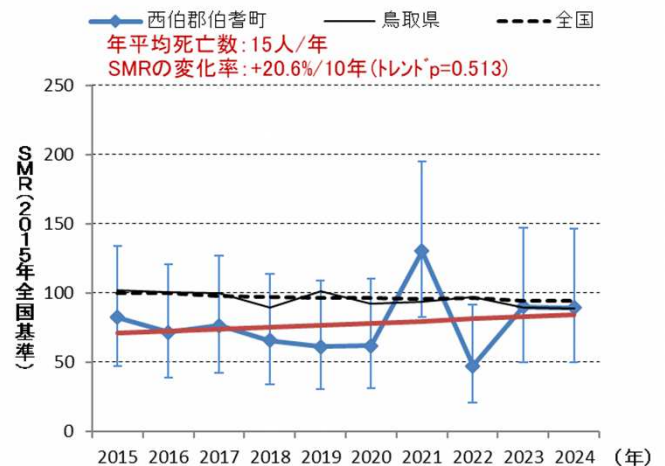
【全死因】



【悪性新生物】

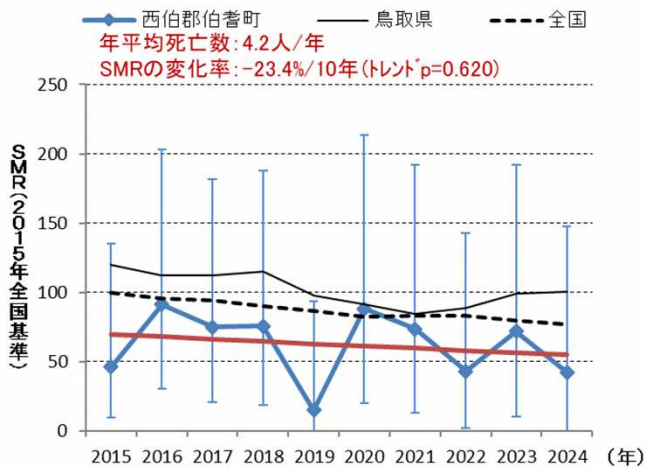


【悪性新生物】



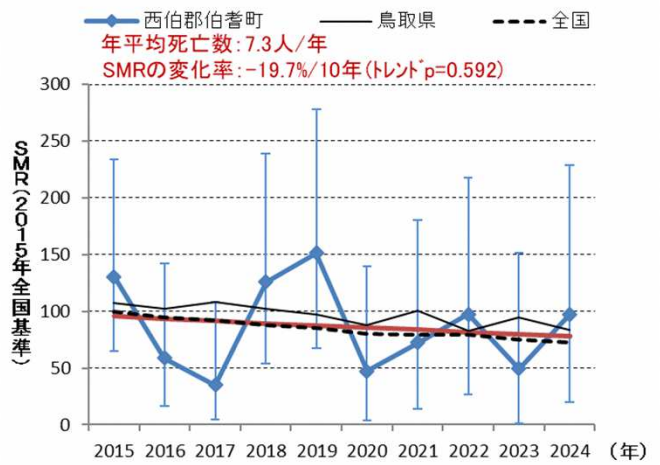
■【男性】

【脳血管疾患】

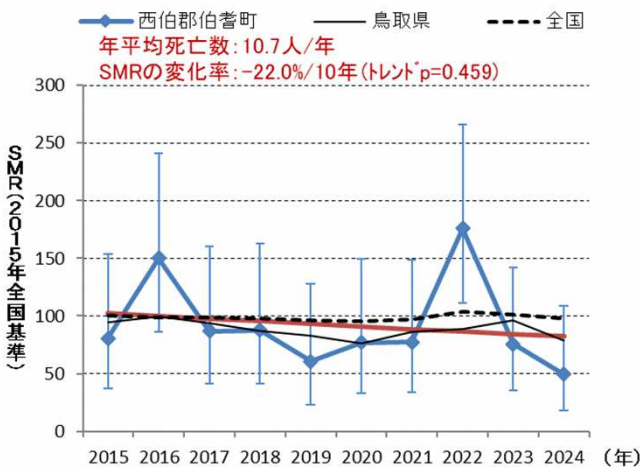


■【女性】

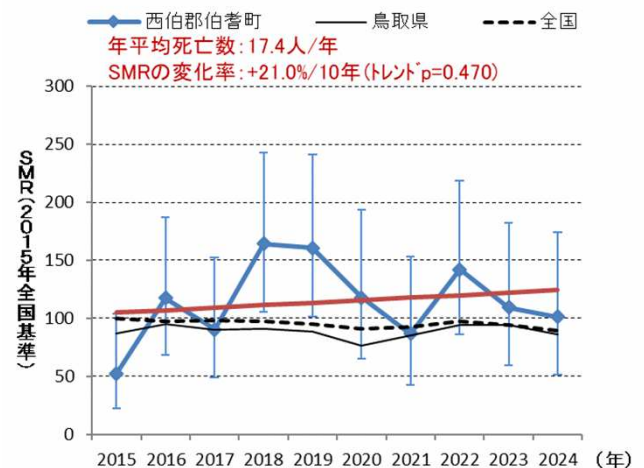
【脳血管疾患】



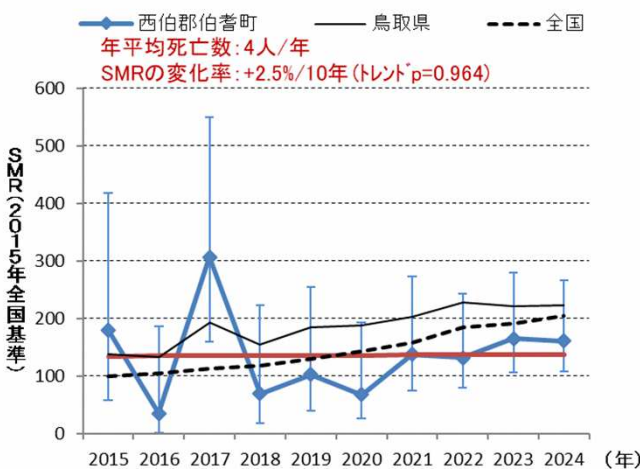
【心疾患(高血圧性を除く)】



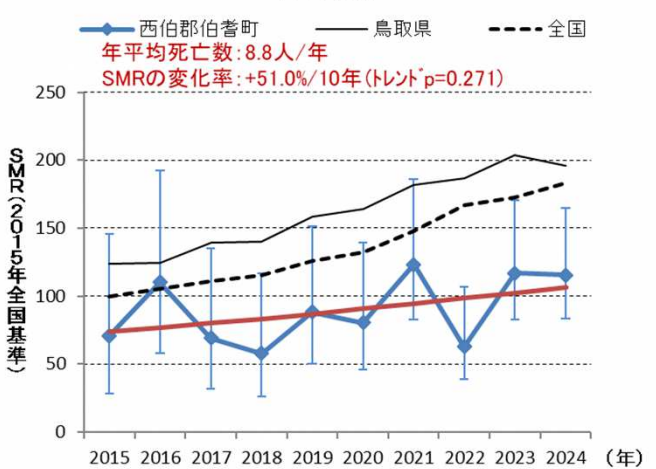
【心疾患(高血圧性を除く)】



【老衰】



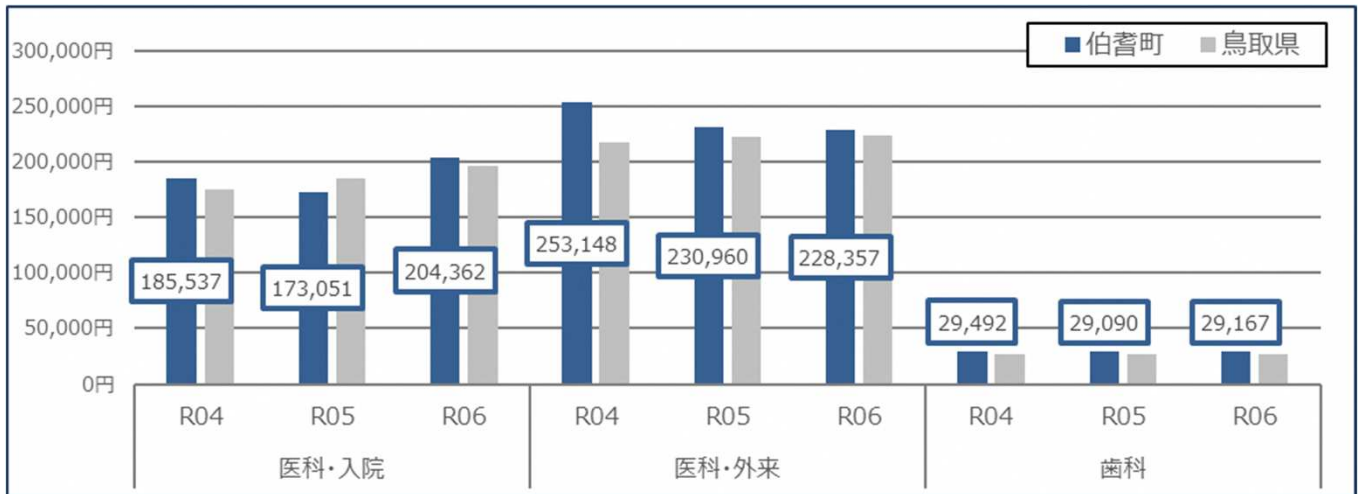
【老衰】



出典: 国立保健医療科学院
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握のための参考データ・ツール集
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2015~2024」抜粋

3. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

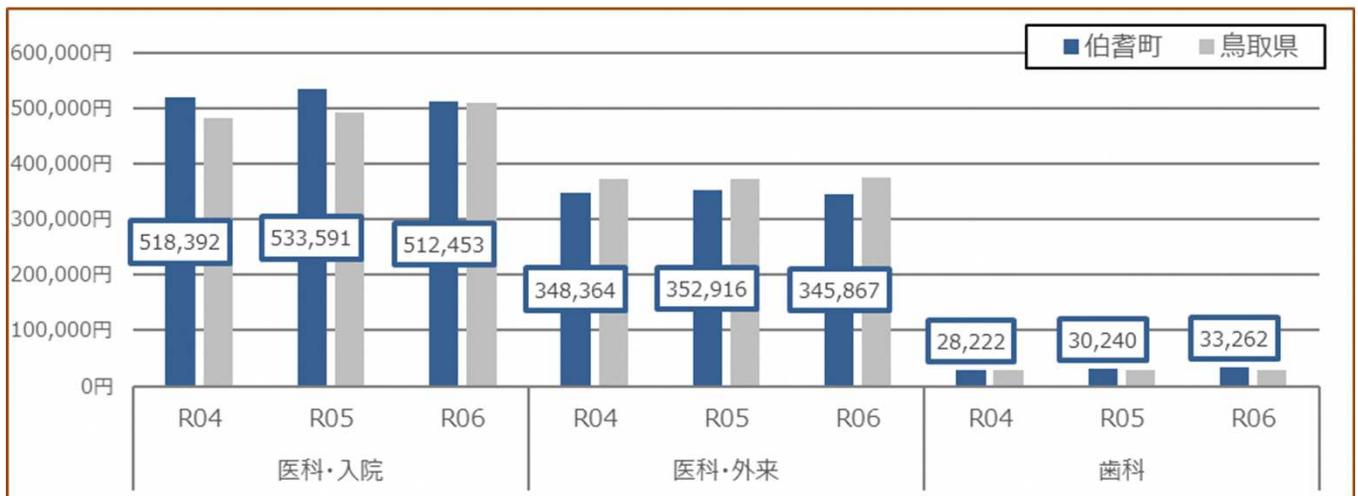
国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来+調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	1,329 13位	3,011 12位	5,968 12位	5,559 11位
2	新生物<腫瘍>	50,857 1位	41,450 1位	54,562 1位	42,538 1位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	1,603 12位	1,423 13位	203 16位	3,134 13位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	1,724 11位	3,596 9位	34,932 3位	33,101 2位
5	精神及び行動の障害	29,508 3位	14,329 4位	13,023 8位	9,389 9位
6	神経系の疾患	26,801 4位	15,983 3位	18,969 5位	8,014 10位
7	眼及び付属器の疾患	3,268 10位	3,339 10位	13,108 7位	14,604 5位
8	耳及び乳様突起の疾患	249 16位	106 18位	1,011 15位	1,535 16位
9	循環器系の疾患	43,730 2位	14,255 5位	36,514 2位	23,218 3位
10	呼吸器系の疾患	8,365 9位	5,754 8位	12,453 9位	11,516 8位
11	消化器系の疾患	9,933 8位	6,250 7位	15,361 6位	12,802 6位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	86 17位	624 15位	6,110 11位	4,104 12位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	19,079 5位	17,038 2位	11,599 10位	17,822 4位
14	尿路性器系の疾患	11,551 7位	3,239 11位	28,951 4位	11,736 7位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 19位	1,308 14位	0 19位	163 17位
16	周産期に発生した病態	701 15位	253 17位	1 18位	12 19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	37 18位	0 19位	39 17位	52 18位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	1,187 14位	554 16位	1,436 14位	1,843 15位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	13,914 6位	6,480 6位	3,184 13位	2,342 14位
合計		223,920 -	138,992 -	257,425 -	203,484 -

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和4年度~令和6年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

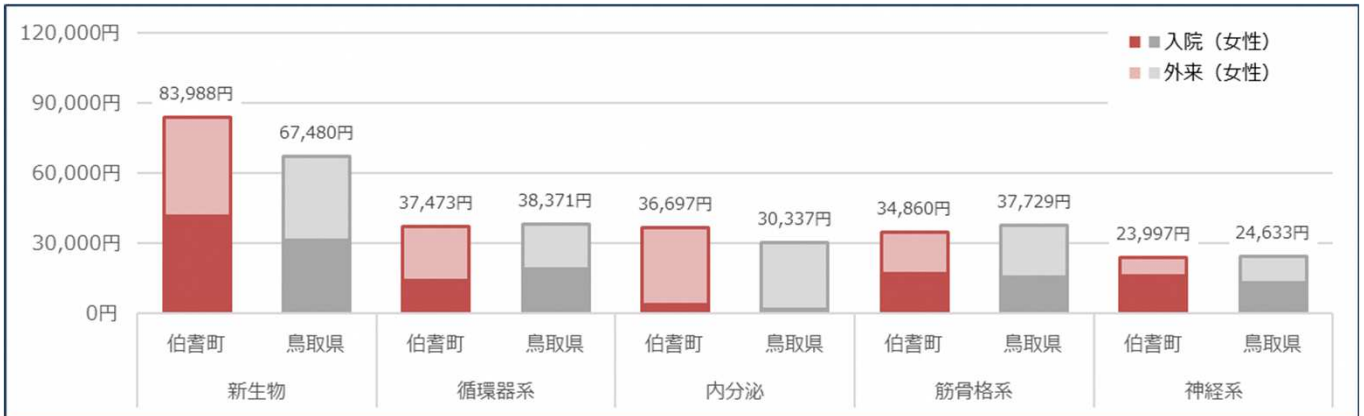
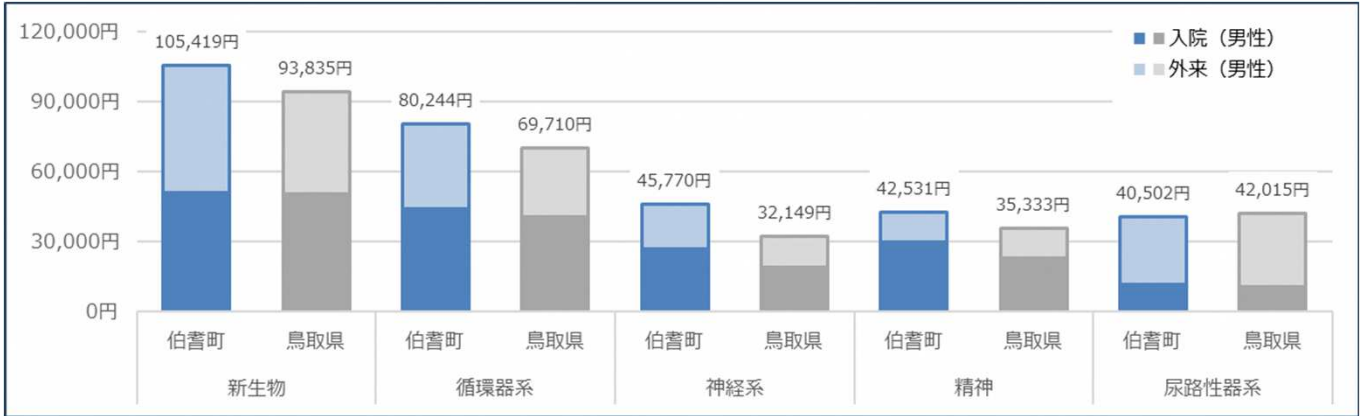
後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

(単位:円)

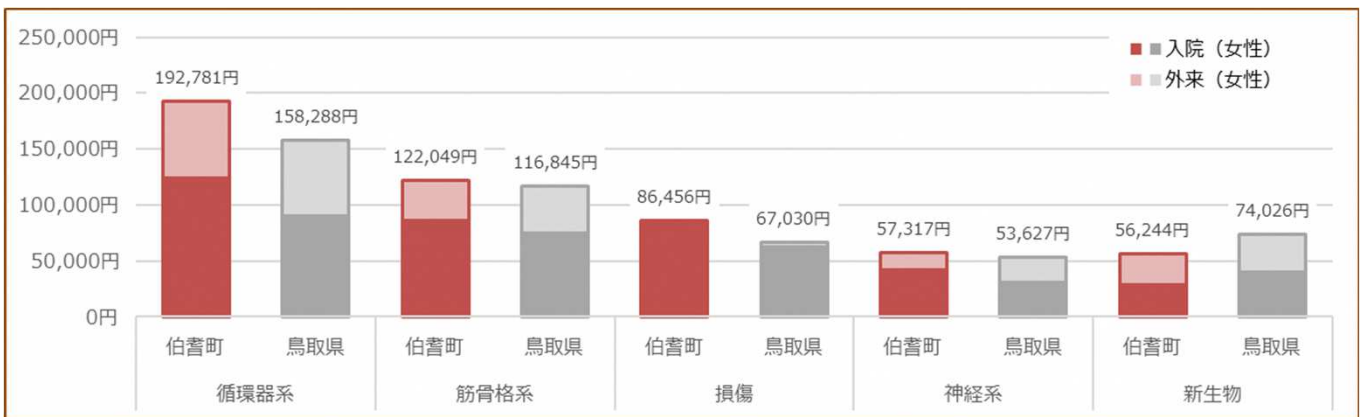
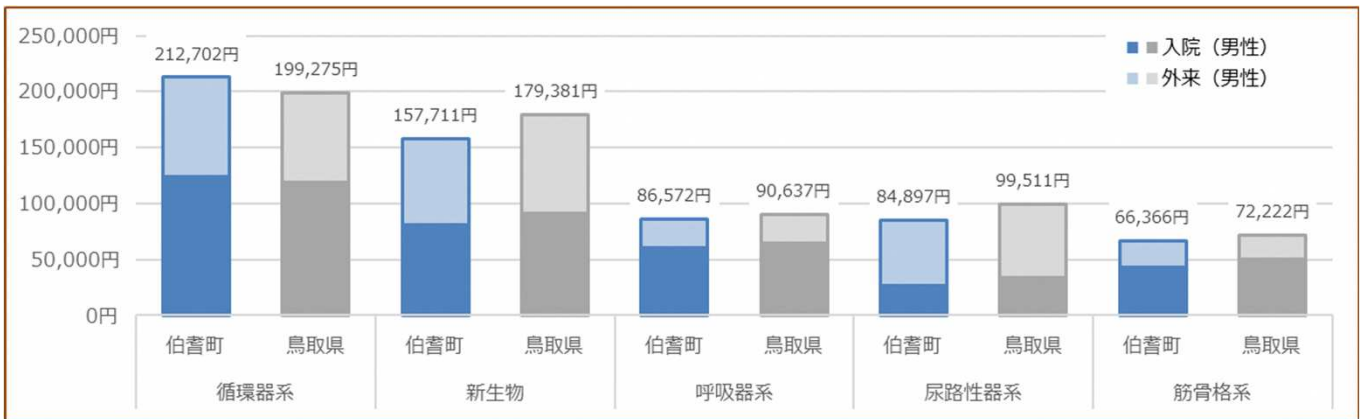
番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来+調剤					
		男性	女性	男性	女性				
1	感染症及び寄生虫症	3,565	13位	2,359	13位	3,886	12位	4,494	11位
2	新生物<腫瘍>	81,338	2位	28,205	6位	76,373	2位	28,039	4位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	4,992	11位	2,847	12位	1,124	15位	4,180	12位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,704	14位	2,181	14位	48,543	4位	39,567	2位
5	精神及び行動の障害	42,967	5位	16,599	7位	3,423	13位	4,966	10位
6	神経系の疾患	37,594	6位	42,031	4位	17,096	9位	15,286	8位
7	眼及び付属器の疾患	4,296	12位	2,986	11位	26,116	7位	22,006	6位
8	耳及び乳様突起の疾患	2,289	15位	162	16位	918	16位	1,022	16位
9	循環器系の疾患	124,289	1位	123,474	1位	88,413	1位	69,307	1位
10	呼吸器系の疾患	59,993	3位	31,993	5位	26,579	6位	11,052	9位
11	消化器系の疾患	25,821	9位	16,517	8位	28,497	5位	23,436	5位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	788	16位	2,084	15位	5,086	10位	3,429	15位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	43,262	4位	85,961	2位	23,104	8位	36,088	3位
14	尿路性器系の疾患	26,316	8位	9,000	10位	58,581	3位	19,288	7位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17位	0	17位	0	18位	0	18位
16	周産期に発生した病態	0	17位	0	17位	0	18位	0	18位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17位	0	17位	93	17位	45	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	8,004	10位	10,586	9位	2,674	14位	3,467	14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	33,771	7位	82,655	3位	4,925	11位	3,801	13位
合計		501,990	-	459,639	-	415,431	-	289,473	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和4年度~令和6年度)

国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和4年度～令和6年度）

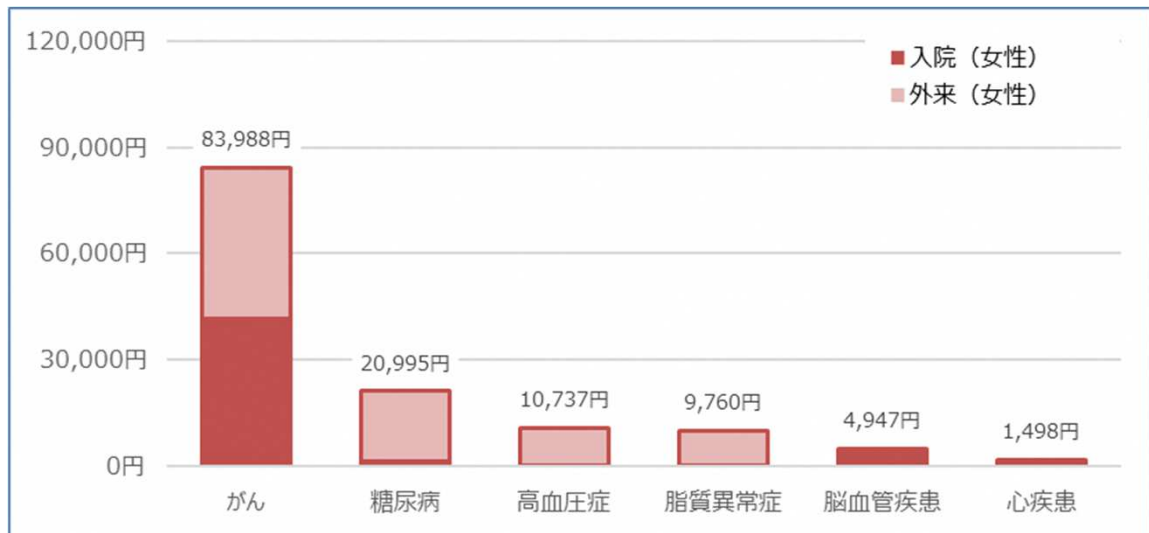
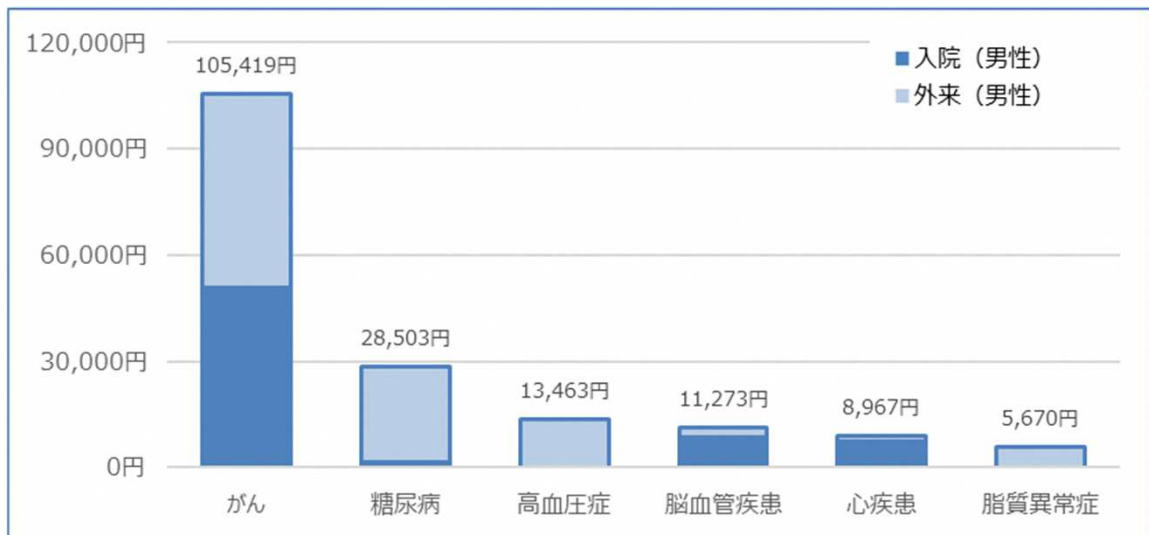
国保

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来 + 調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	88	5位	146	6位	13,375	3位	10,591	3位
糖尿病	1,507	4位	1,265	3位	26,996	2位	19,730	2位
脂質異常症	54	6位	226	5位	5,616	4位	9,534	4位
心疾患	7,247	3位	913	4位	1,720	6位	585	6位
脳血管疾患	8,545	2位	4,012	2位	2,728	5位	935	5位
がん	50,857	1位	41,450	1位	54,562	1位	42,538	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和4年度～令和6年度累計）



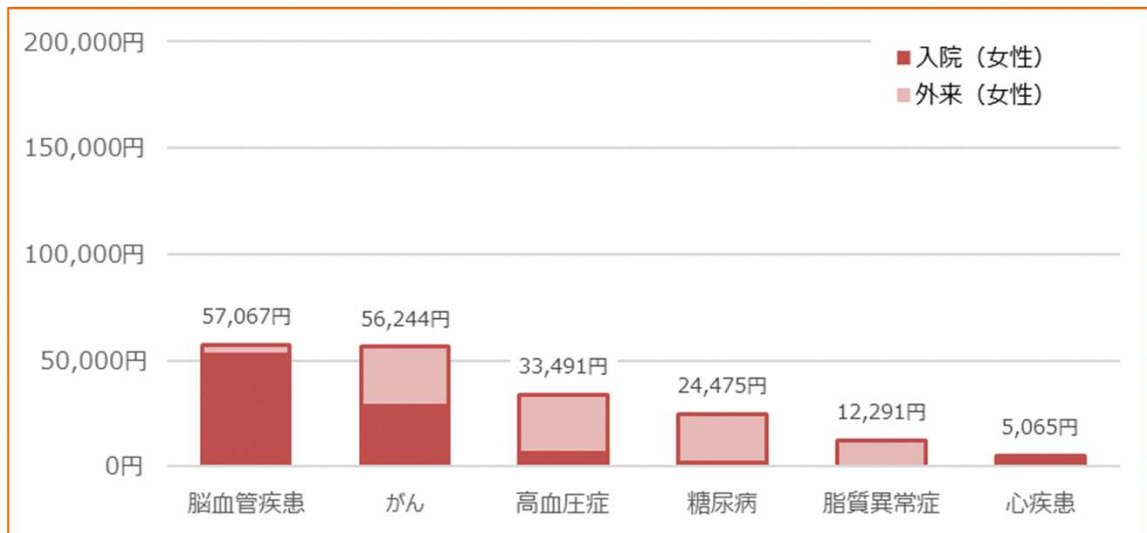
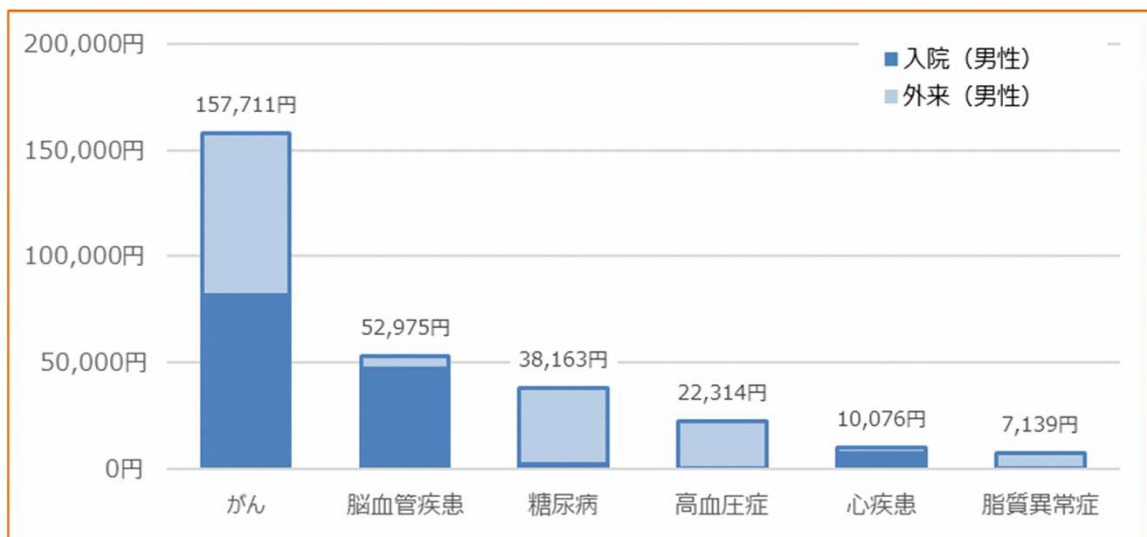
後期

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来 + 調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	395	5位	6,191	3位	21,919	3位	27,300	2位
糖尿病	2,233	4位	1,590	5位	35,930	2位	22,885	3位
脂質異常症	19	6位	94	6位	7,120	4位	12,197	4位
心疾患	7,247	3位	3,291	4位	2,829	6位	1,774	6位
脳血管疾患	47,129	2位	52,338	1位	5,846	5位	4,729	5位
がん	81,338	1位	28,205	2位	76,373	1位	28,039	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和4年度～令和6年度累計）



国保 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,668
2	虚血性心疾患	7,660
3	血管性及び詳細不明の認知症	7,400
4	骨折	7,392
5	脊椎障害（脊椎症を含む）	6,874
6	腎不全	6,218
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	5,890
8	脳梗塞	5,716
9	胃の悪性新生物<腫瘍>	5,107
10	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	4,870

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	27,269
2	腎不全	23,979
3	高血圧性疾患	13,375
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,942
5	胃の悪性新生物<腫瘍>	6,061
6	脂質異常症	5,616
7	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	5,320
8	パーキンソン病	5,140
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	4,993
10	喘息	4,219

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	悪性リンパ腫	18,249
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,248
3	関節症	9,681
4	骨折	5,814
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,462
6	脳梗塞	3,770
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	2,939
8	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	2,773
9	胃の悪性新生物<腫瘍>	2,486
10	脊椎障害（脊椎症を含む）	2,473

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	20,709
2	糖尿病	19,903
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	10,627
4	高血圧性疾患	10,591
5	脂質異常症	9,534
6	腎不全	7,778
7	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	5,098
8	喘息	4,653
9	骨の密度及び構造の障害	4,287
10	関節症	4,180

後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	41,584
2	骨折	26,992
3	慢性閉塞性肺疾患	16,616
4	腎不全	15,803
5	肺炎	13,788
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	13,131
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	11,089
8	アルツハイマー病	10,267
9	胃の悪性新生物<腫瘍>	9,685
10	血管性及び詳細不明の認知症	9,637

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	47,674
2	糖尿病	35,999
3	高血圧性疾患	21,919
4	慢性閉塞性肺疾患	16,963
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	11,016
6	白血病	8,234
7	脂質異常症	7,120
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	6,336
9	悪性リンパ腫	5,854
10	脳梗塞	5,767

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	69,908
2	脳梗塞	48,821
3	関節症	22,471
4	骨の密度及び構造の障害	21,115
5	アルツハイマー病	14,240
6	脊椎障害（脊椎症を含む）	11,295
7	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	10,586
8	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	10,225
9	肺炎	8,722
10	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	6,789

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	高血圧性疾患	27,300
2	糖尿病	23,435
3	脂質異常症	12,197
4	腎不全	12,151
5	骨の密度及び構造の障害	11,342
6	関節症	7,171
7	炎症性多発性関節障害	6,816
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	6,792
9	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	6,630
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,363

国保

被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費及び被保険者千人当たりのレセプト件数（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,378	7.0
2	虚血性心疾患	7,296	4.2
3	血管性及び詳細不明の認知症	7,181	15.1
4	骨折	7,163	7.6
5	脊椎障害（脊椎症を含む）	6,539	6.4
6	腎不全	6,016	7.3
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	5,749	14.3
8	脳梗塞	5,456	8.4
9	胃の悪性新生物<腫瘍>	5,093	5.0
10	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	4,676	5.3

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	悪性リンパ腫	18,225	3.4
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,956	26.1
3	関節症	9,361	7.1
4	骨折	5,502	6.0
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	3,925	5.4
6	脳梗塞	3,662	4.5
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	2,881	2.0
8	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	2,625	3.4
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	2,455	2.6
10	ウイルス性肝炎	2,428	5.7

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	20,134	52.4
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,409	8.7
3	胃の悪性新生物<腫瘍>	4,642	5.9
4	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	4,193	4.5
5	白血病	4,091	3.1
6	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	1,987	3.4
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,736	3.6
8	白内障	668	2.0
9	屈折及び調節の障害	469	1.4
10	炎症性多発性関節障害	365	0.8

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	20,348	24.7
2	腎不全	7,257	17.9
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	5,708	9.9
4	貧血	2,431	2.8
5	悪性リンパ腫	1,478	1.7
6	屈折及び調節の障害	1,132	3.4
7	白内障	473	1.4
8	真菌症	317	0.6
9	パーキンソン病	286	0.9
10	炎症性多発性関節障害	282	0.9

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和4年度～令和6年度）

後期

被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費及び被保険者千人当たりのレセプト件数（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳梗塞	41,075	53.6
2	骨折	26,192	30.4
3	慢性閉塞性肺疾患	15,505	26.2
4	腎不全	15,481	14.6
5	肺炎	12,979	17.3
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	12,739	31.6
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	10,794	9.2
8	アルツハイマー病	9,970	19.3
9	血管性及び詳細不明の認知症	9,313	15.4
10	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	9,206	22.0

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	67,139	80.3
2	脳梗塞	47,663	71.4
3	関節症	21,348	23.7
4	骨の密度及び構造の障害	19,915	29.3
5	アルツハイマー病	13,735	26.9
6	脊椎障害（脊椎症を含む）	11,032	12.8
7	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	9,835	11.1
8	肺炎	7,967	12.6
9	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	6,782	10.3
10	結腸の悪性新生物<腫瘍>	6,318	8.1

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	38,658	99.4
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,587	15.8
3	白血病	8,041	8.9
4	悪性リンパ腫	5,097	5.4
5	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	3,875	3.5
6	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,618	4.2
7	胃の悪性新生物<腫瘍>	1,601	2.7
8	白内障	1,336	3.5
9	屈折及び調節の障害	1,288	3.9
10	糖尿病	1,032	2.7

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	6,713	18.0
2	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	6,355	4.4
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,505	10.3
4	貧血	3,096	4.9
5	胃の悪性新生物<腫瘍>	1,344	2.5
6	白内障	1,337	3.9
7	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	919	1.2
8	乳房の悪性新生物<腫瘍>	915	2.0
9	屈折及び調節の障害	664	2.0
10	炎症性多発性関節障害	377	1.0

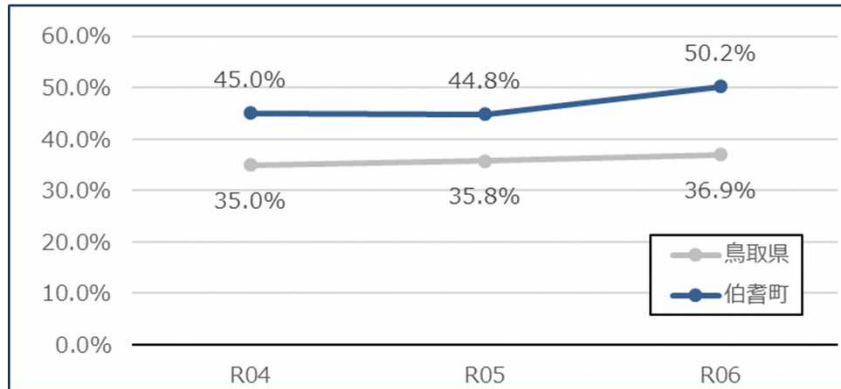
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和4年度～令和6年度）

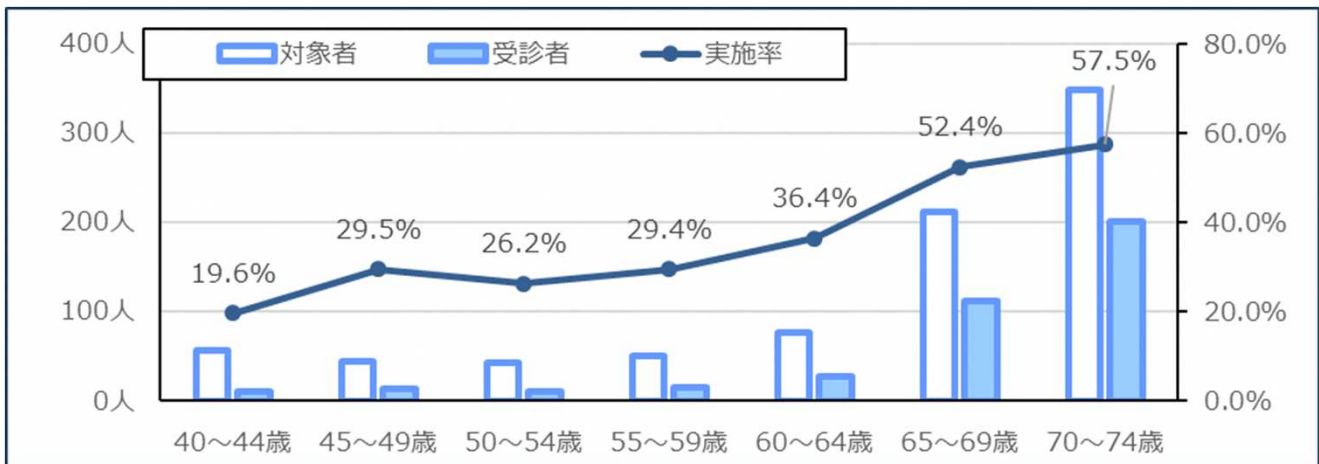
4. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

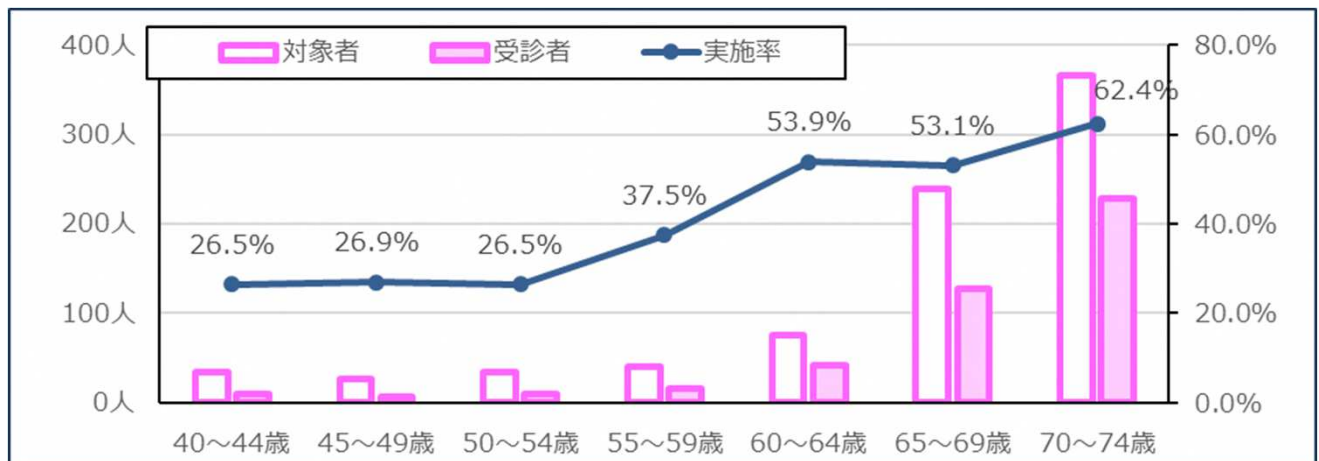
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R04	1,835人	826人	45.0%	35.0%	37.5%
R05	1,753人	785人	44.8%	35.8%	38.2%
R06	1,646人	826人	50.2%	36.9%	-



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和6年度)



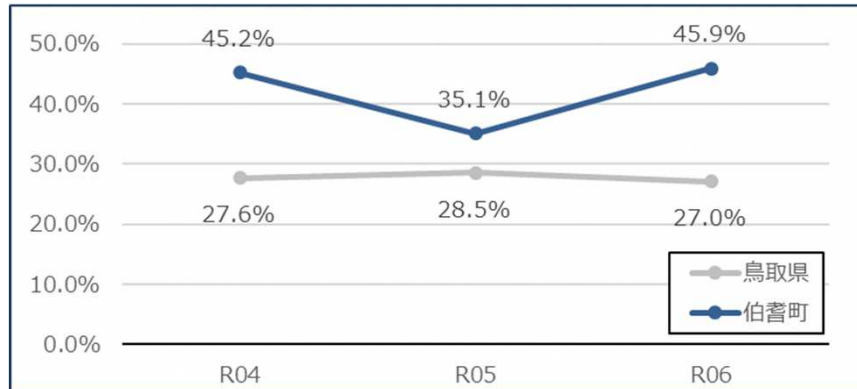
国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和6年度)



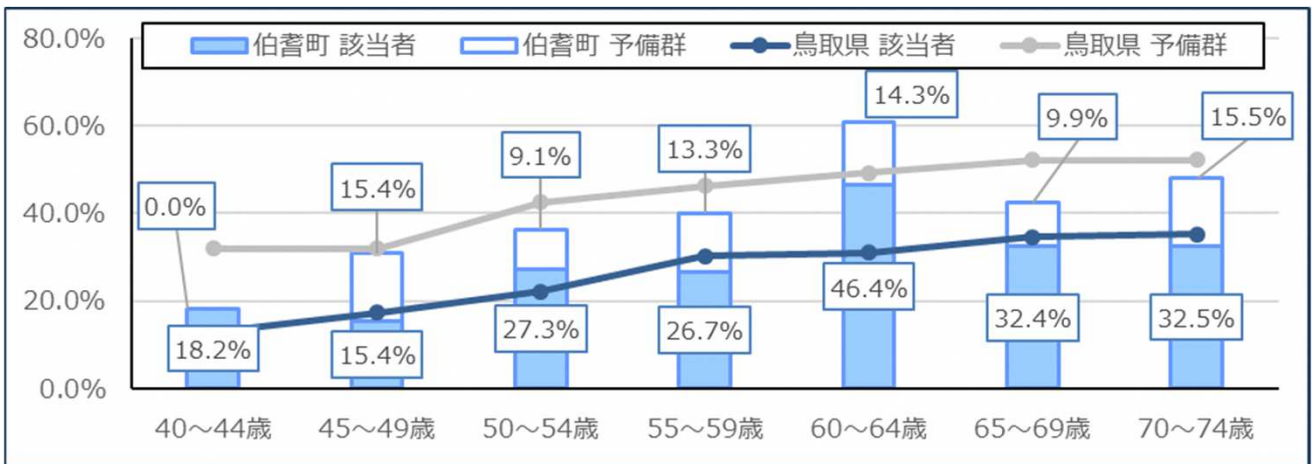
出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料 (各年度)
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

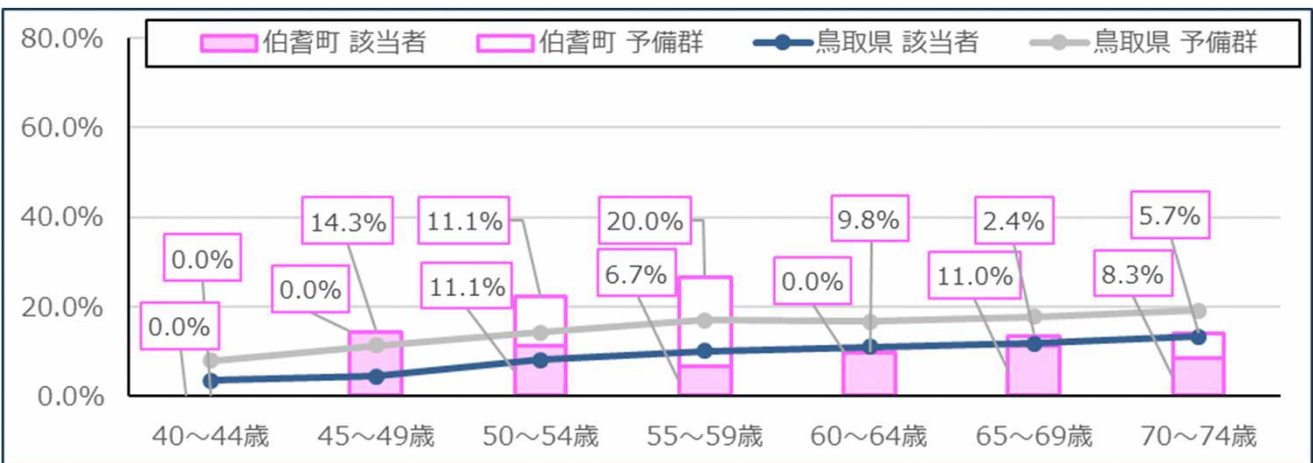
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R04	84人	38人	45.2%	27.6%	28.8%
R05	77人	27人	35.1%	28.5%	29.1%
R06	61人	28人	45.9%	27.0%	-



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和6年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和6年度）



出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況

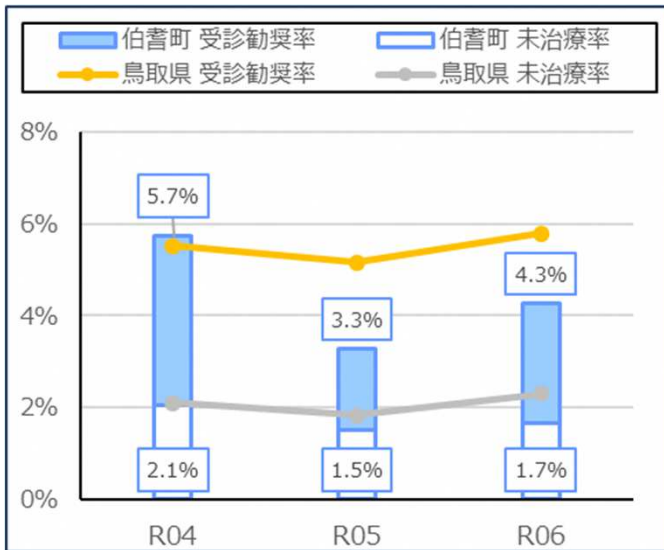
特定健診の質問票		男性		女性	
		伯耆町	標準化比	伯耆町	標準化比
服薬	高血圧症	45.4%	98.3	34.0%	100.1
	糖尿病	17.2%	125.6	7.1%	104.1
	脂質異常症	28.7%	103.2	32.2%	92.3
既往歴	脳卒中	9.6%	*191.5	2.4%	101.0
	心臓病	14.0%	149.8	2.9%	71.6
	慢性腎臓病・腎不全	1.9%	136.2	1.4%	190.5
	貧血	3.8%	74.6	19.3%	132.1
喫煙	喫煙	22.6%	109.5	2.5%	*48.9
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	36.8%	*81.3	19.7%	*73.2
運動	1回30分以上の運動習慣なし	52.2%	94.1	57.8%	97.4
	1日1時間以上運動なし	30.4%	*62.1	31.2%	*67.5
	歩行速度遅い	55.9%	112.1	54.9%	110.4
食習慣	食べる速度が速い	29.4%	100.0	24.7%	107.0
	食べる速度が普通	60.6%	96.9	66.5%	96.5
	食べる速度が遅い	10.0%	124.1	8.8%	109.7
	週3回以上就寝前夕食	14.7%	76.3	10.7%	109.9
	週3回以上朝食を抜く	8.2%	73.9	3.9%	*58.8
飲酒	毎日飲酒	36.1%	111.8	7.8%	91.8
	週5～6日飲酒	8.3%	78.2	2.8%	60.7
	週3～4日飲酒	8.3%	97.7	4.3%	71.8
	週1～2日飲酒	6.0%	74.8	7.5%	99.9
	月に1～3日飲酒	5.7%	86.2	7.8%	98.2
	月に1日未満飲酒	4.9%	90.0	5.3%	71.0
	飲酒やめた	3.2%	56.2	1.3%	53.8
	飲まない	27.5%	120.3	63.5%	*113.4
	1日飲酒量(1合未満)	41.5%	93.5	83.8%	103.0
	1日飲酒量(1～2合)	36.7%	103.9	12.7%	86.6
	1日飲酒量(2～3合)	16.5%	107.3	2.9%	98.2
	1日飲酒量(3～5合)	4.8%	118.1	0.5%	67.8
	1日飲酒量(5合以上)	0.4%	52.9	0.0%	0.0
睡眠	睡眠不足	29.8%	*123.0	33.2%	117.4
行動変容	改善意欲なし	36.5%	116.8	24.5%	104.2
	改善意欲あり	30.6%	119.1	33.6%	118.1
	改善意欲ありかつ始めている	5.6%	*47.0	6.0%	*40.0
	取り組み済み6ヶ月未満	8.5%	105.2	10.4%	103.7
	取り組み済み6ヶ月以上	18.8%	81.6	25.5%	110.8
保健指導	過去に保健指導を受けたことがある	29.2%	100.8	21.5%	105.3
口腔機能	咀嚼_何でも	77.5%	101.1	82.1%	102.6
	咀嚼_かみにくい	20.4%	92.1	17.9%	91.5
	咀嚼_ほとんどかめない	2.1%	176.0	0.0%	0.0
食習慣	3食以外間食_毎日	33.0%	*232.7	50.7%	*183.4
	3食以外間食_時々	46.3%	*82.1	42.3%	*72.5
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	20.6%	*70.2	7.0%	*50.3

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

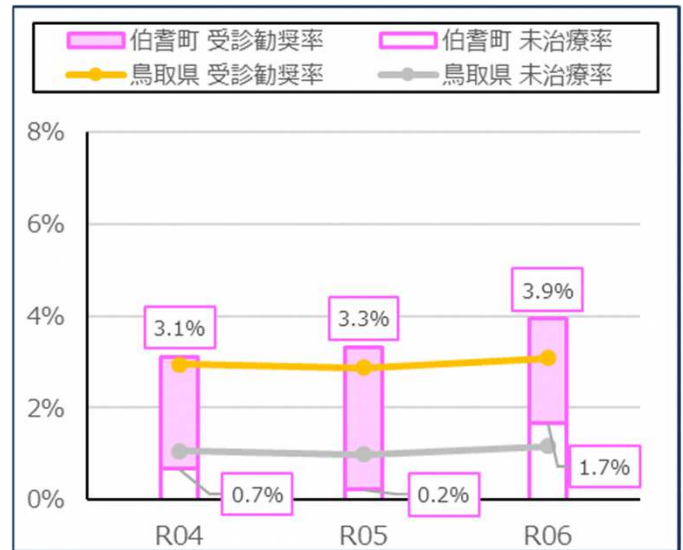
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和6年度)

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

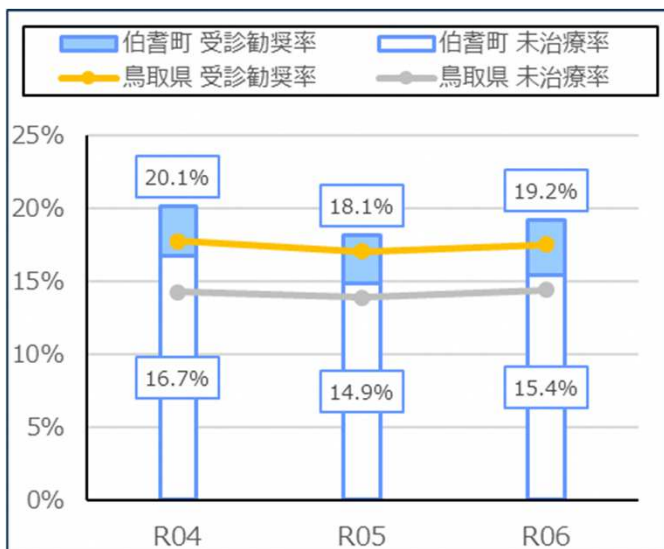
■【男性】（血糖）



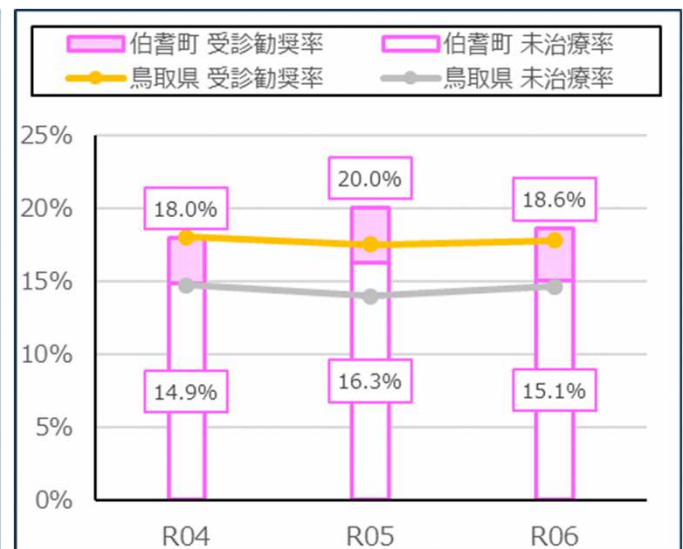
■【女性】（血糖）



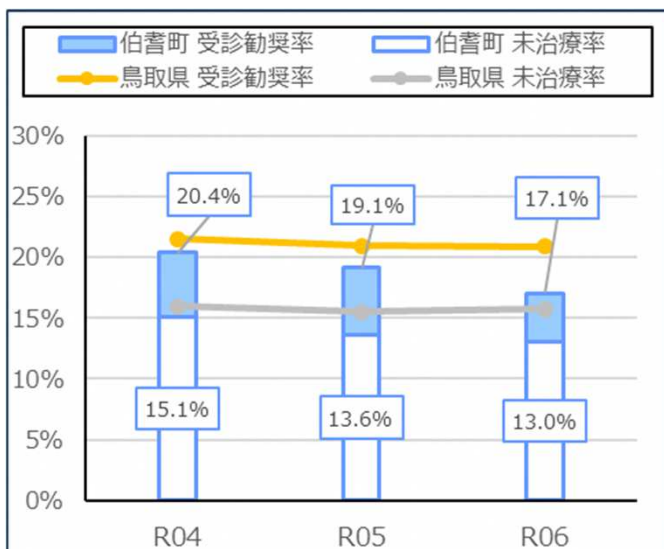
■【男性】（血圧）



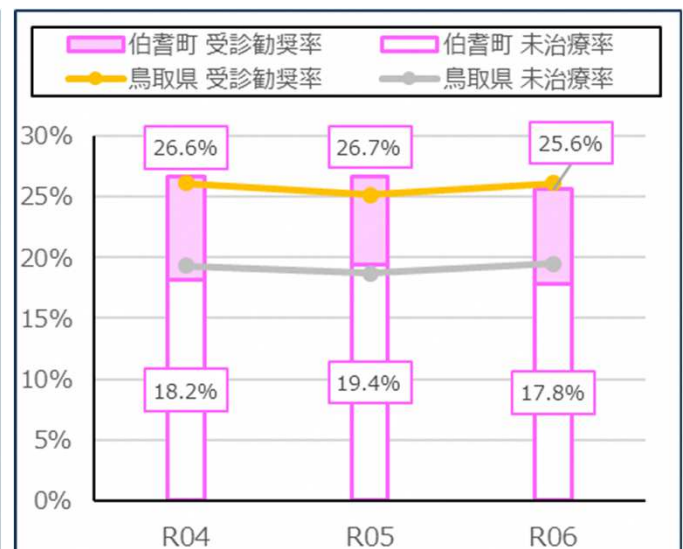
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



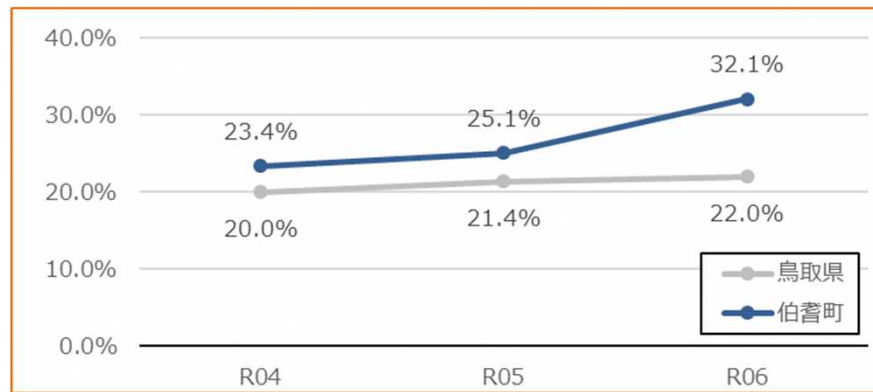
■【女性】（脂質）



※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率
		受診者数	実施率	
R04	2,137人	501人	23.4%	20.0%
R05	2,219人	558人	25.1%	21.4%
R06	2,262人	727人	32.1%	22.0%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

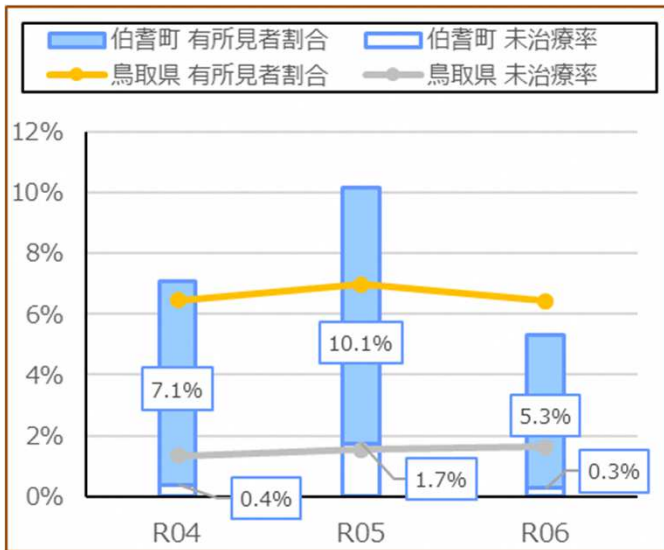
後期高齢者の質問票		男性		女性	
		伯耆町	標準化比	伯耆町	標準化比
健康状態	よい	21.5%	87.8	15.6%	*76.8
	まあよい	21.2%	110.2	15.6%	90.2
	ふつう	46.8%	101.1	59.7%	*116.6
	あまりよくない	9.8%	112.1	7.9%	80.0
	よくない	0.6%	53.1	1.0%	88.9
心の健康状態	満足	47.2%	97.5	40.7%	90.7
	やや満足	45.9%	106.9	52.4%	113.6
	やや不満	5.1%	66.5	6.1%	78.0
	不満	1.9%	171.1	0.8%	68.7
食習慣	1日3食きちんと食べる	95.9%	102.0	97.7%	103.3
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	23.1%	92.1	27.7%	96.6
	お茶や汁物等でむせる	22.5%	114.2	19.8%	89.8
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	13.9%	111.9	11.2%	95.8
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	60.8%	106.0	56.0%	92.3
	この1年間に転んだ	20.3%	120.0	24.4%	119.7
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	53.7%	*81.2	50.9%	*83.0
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	16.1%	110.3	12.2%	75.7
	今日の日付がわからない時あり	27.5%	120.1	24.7%	96.6
喫煙	吸っている	10.4%	117.8	0.8%	38.3
	吸っていない	33.9%	*66.3	96.9%	103.6
	やめた	55.7%	*138.9	2.3%	52.1
社会参加	週に1回以上は外出	94.0%	101.8	92.9%	101.3
	家族や友人と付き合いがある	96.5%	103.6	97.2%	100.9
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	94.9%	100.9	97.2%	101.1

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

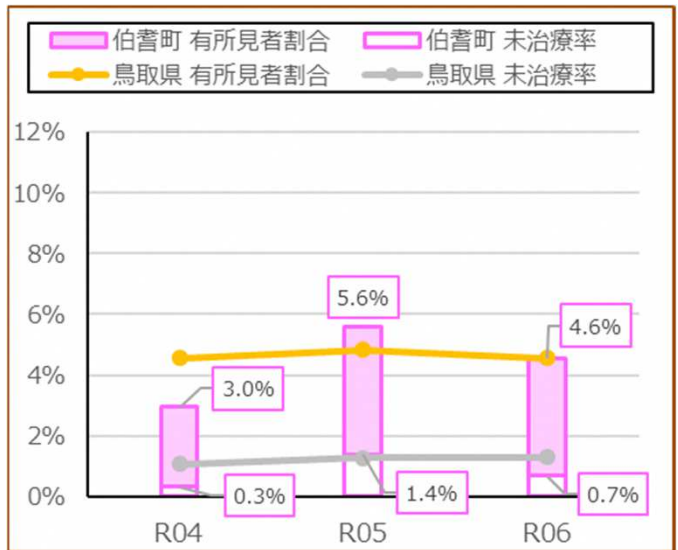
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和6年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

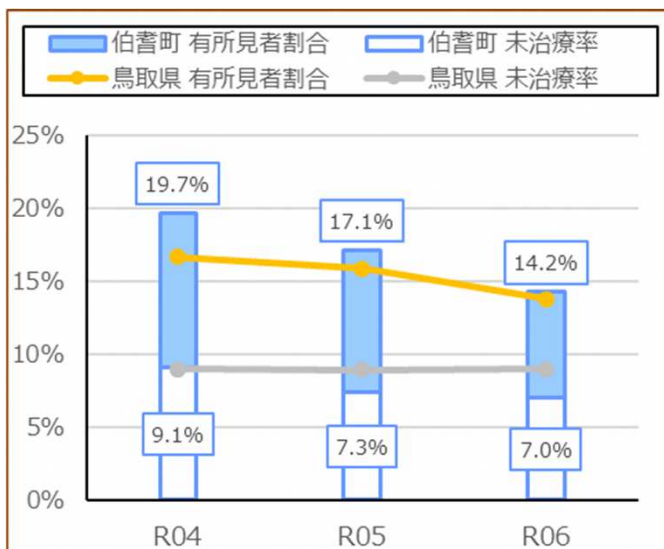
■【男性】（血糖）



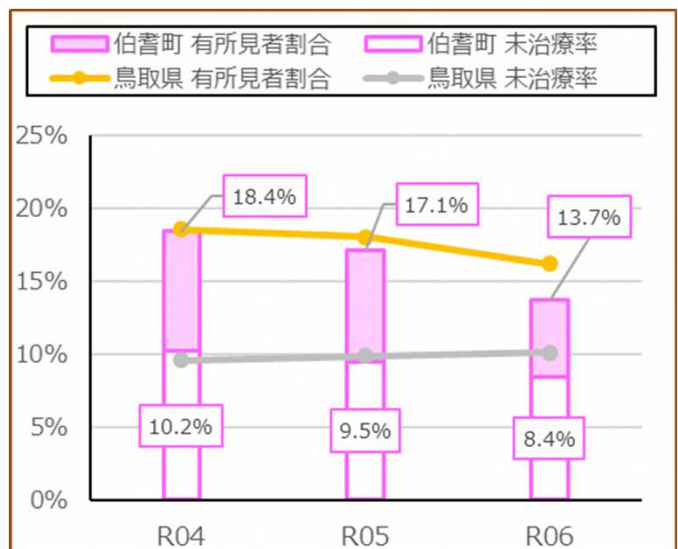
■【女性】（血糖）



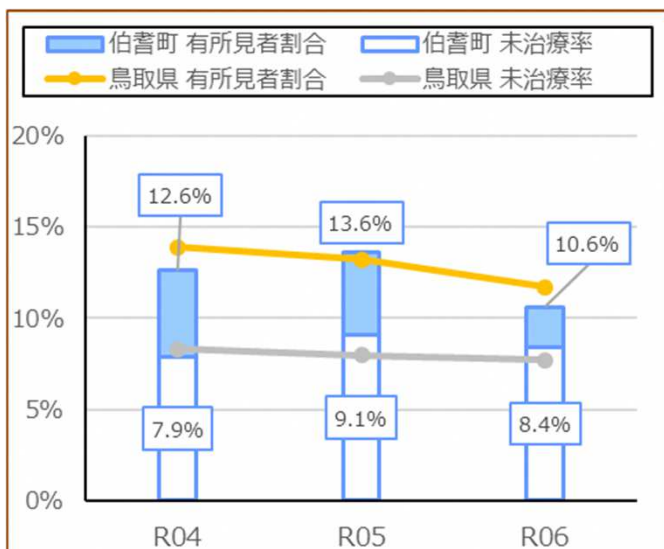
■【男性】（血圧）



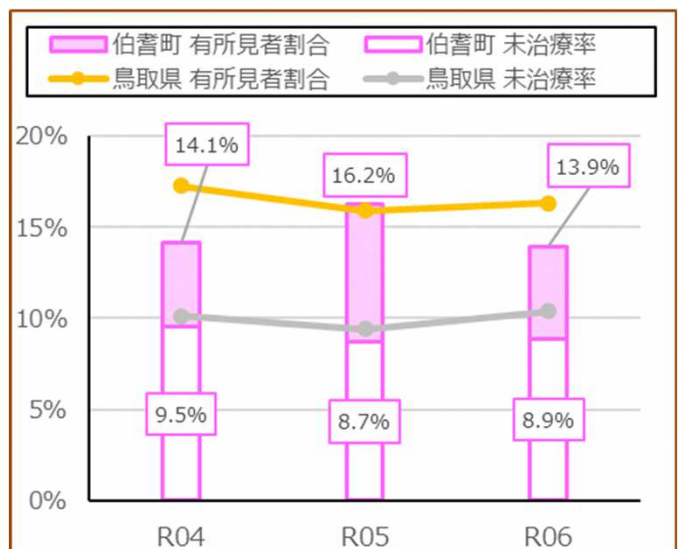
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



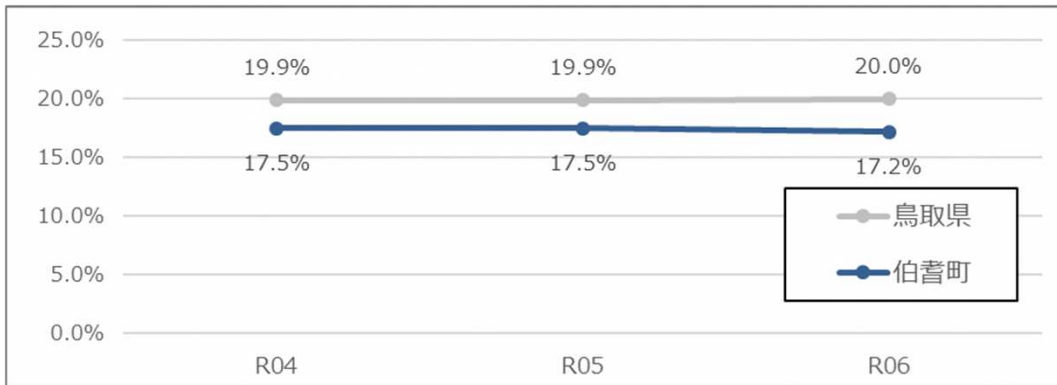
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

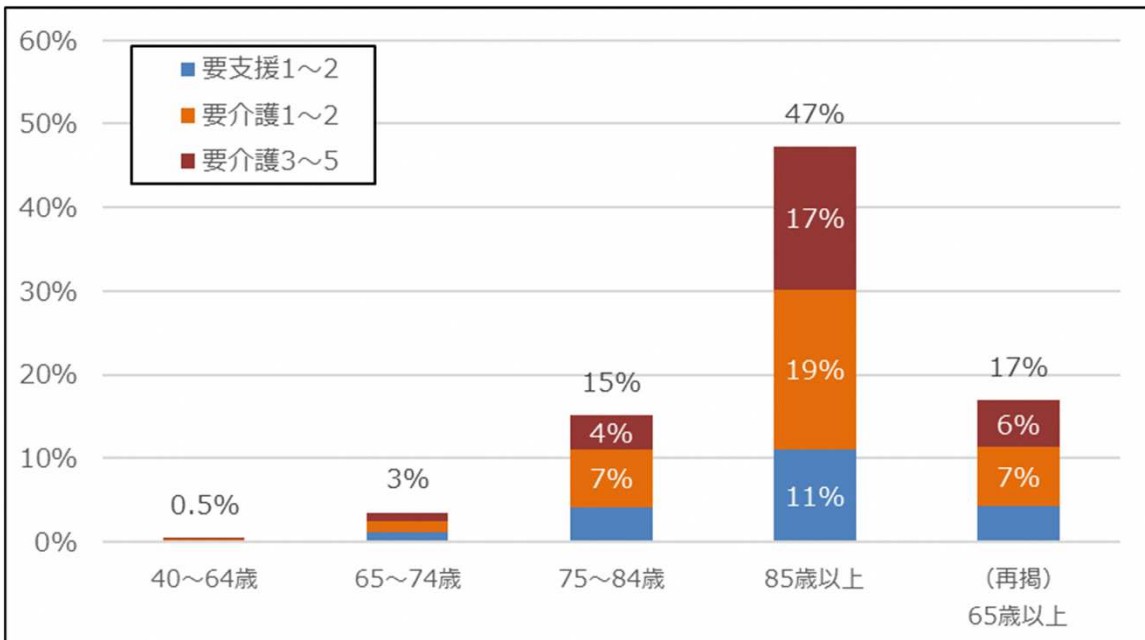
5. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



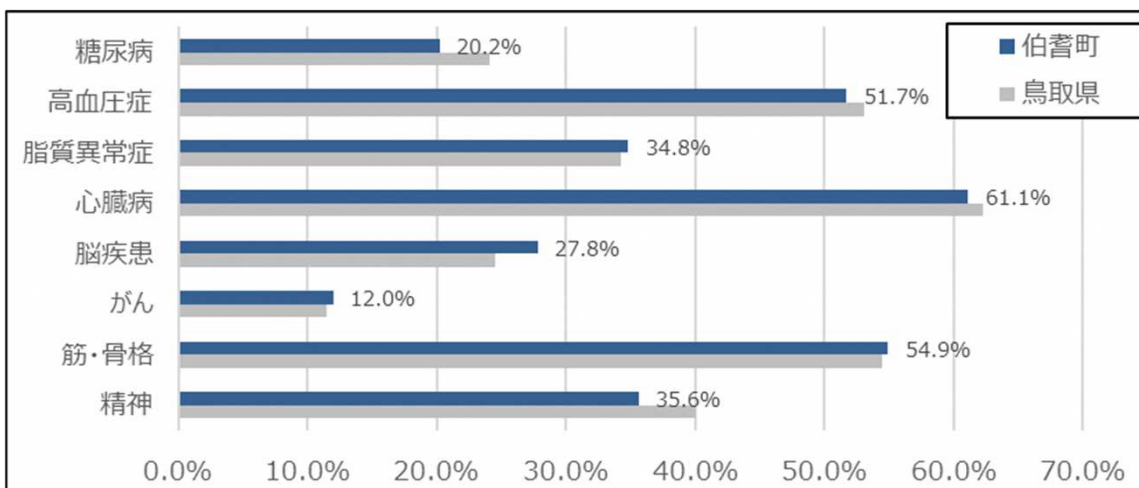
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 年齢階層別要介護認定率



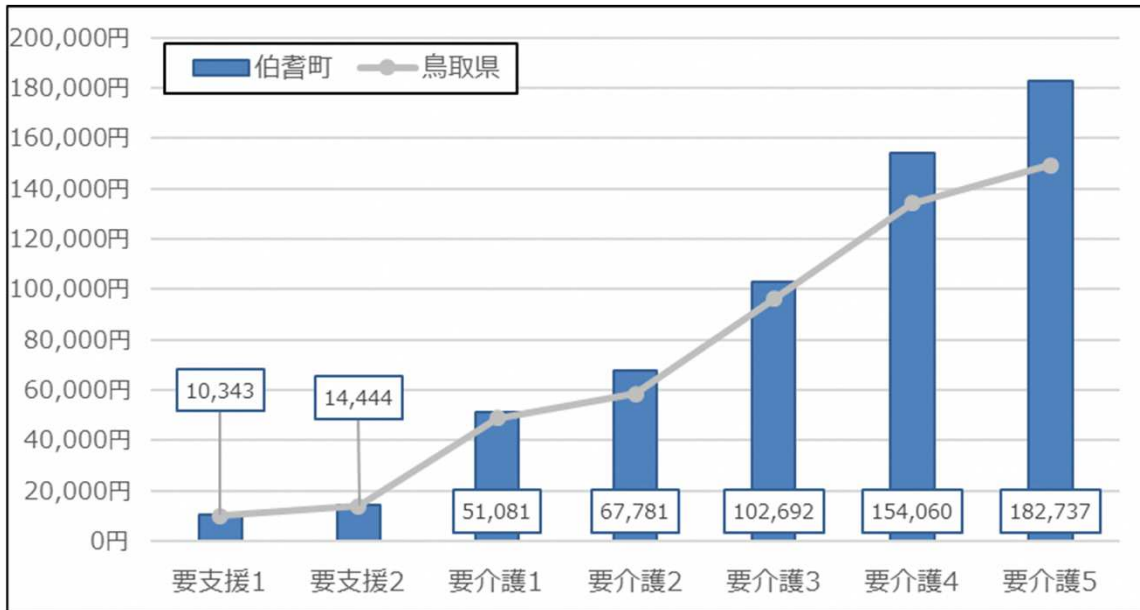
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和6年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和6年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和6年度)

6. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保において、男女ともに新生物の医療費が最も高く、県よりも高い。(町P.5,7) ・後期において、男女ともに循環器系の医療費が最も高い。(町P.6) ・入院医療費において、国保・後期ともに脳梗塞、骨折が上位に入る。また、腎不全・糖尿病・高血圧性疾患の外来医療費が上位に入る。(町P.10-11)
特定健康診査・ 特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診実施率は、経年的に県平均より9ポイント以上高い。(町P.14) ・特定健診の3年連続未受診者・健診未受診者かつ医療機関無受診者の割合が県内で5番目以内に低い。(県P.49) ・特定健診の質問票において、男女ともに“睡眠不足”の標準化比が高く、特に“3食以外間食 毎日”の標準化比は国と比較して1.8倍以上高い。(町P.16)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定率は、県平均より低く推移している。(町P.20) ・要支援・要介護認定者の脳疾患の有病率は、県平均より高い。(町P.20) ・要介護度別 1 件当たり介護給付費は、要介護 2 以上において県平均より高い。(町P.21) ・新規要介護認定者における下肢の骨折の有病率は、県平均より高い。(県P.68)
健康スコアリングから 見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・国保において脂質リスクが県平均より高いため(県P.73)、運動や食事習慣を中心とした生活改善が重要であると考えられる。また、睡眠十分にとれている人が少なく、たばこを吸っていない人が多いため(県P.76-77)、若年層からの喫煙対策や休養のすすめ等フレイル対策の推進が必要であると考えられる。 ・後期の質問票から、“ウォーキング等の運動を週に1回以上”の標準化比が低いいため、運動事業を推進することが考えられる。(町P.18)